

もくじ

2-9	特集～ゆたかさ多彩「生活創造」くもと～
10-11	ママさん体験記～さわやか長寿中学校～
12-13	風彩～大庭照子さん～
14-15	一章・一景～有明海沿岸・荒尾市～
16-17	新・熊本散歩～荒尾市～
18-19	風立ちぬ～県土保全の整備・下水道～
20-21	風の伝 くもとと北から南から
22-23	新しい風
24-25	熊本かわら版
26	地球家族～祥明女子大学教育実習～
27	文華彩々～波野村中江岩戸神楽～

表紙のことば

「雪、見たことある?」。東北の人に聞かれたという東京での話。北国の人イメージする熊本に雪は似合わないでしょう。

自慢じゃないけど、熊本はすっごく暑くて、すっごく寒い。阿蘇の雪景色などは、北国のロマンに負けないほど幻想的で美しいです。

池永久美子

編集雑感

■ユネスコ市民大学「地球共感セミナー」を受講している。「ゴルフ、囲碁、将棋、違うレベルの競技者が楽しくプレイするために、強い者がハンディを負っていますね。この社会においては逆です。障害者や高齢者など弱い者がハンディを負っています」とは、一講師の弁。豊かな成熟した社会とはこうした矛盾を認識し、良識を持って変革し得る社会のことなのだろう。(雅)

■内海、遠浅、潮干狩り、海苔の養殖……。以前、抱いていた有明海の印象。

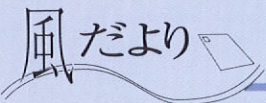
これを覆したのも。造船所の進出。数十万トンの巨船が浮かぶ海。ここから世界を目指していく。にわかに信じ難かった。

全ての海とつながった有明海。私にとっての有明海は、どの海よりも「海」である。(敬)

愛読者募集

県では、県政広報誌KAZE(くまとの風)の愛読者を募集しています。「くまとの風」は、くまとの新しい動きやユニークな人、県下各地の催物などを、写真やイラストを織り混ぜてお届けする広報誌です。あなたも、この機会に「くまとの風」で素敵な出会いを体験してみませんか。

■発行/偶数月発行 年6回 ■郵送料として/1,500円(郵便切手をお願いします) ■お申し込みは/〒862 熊本市水前寺6丁目18番1号 熊本県広報誌「くまとの風」係



お便り募集

みなさんの身近な情報(出来事・季節の変化・風景・感想など)を200~400字程度にまとめてお送りください。(採用された方には「風テレホンカード」をプレゼント)

●あて先
〒862 熊本市水前寺6丁目18-1 熊本県広報課
「くまとの風」係 ☎(096)382-9780

たくさんのお便りをお待ちしています。

熊本県広報誌「くまとの風」121号

平成5年2月1日発行(年6回・偶数月1日発行)

04 総広
001-5

企画・監修・発行/〒862 熊本県広報課・熊本市水前寺6丁目18番1号 ☎(096)383-1111

企画・構成・印刷/株式会社印刷所 編集・取材/南スタジオ談 制作・CG/ユニガム